

STEAM教育を進める加賀市では、 中学校2年生が「地域活性化」をテーマに発表会を行います。

加賀市は、全国に先駆けてプログラミング教育を実施しております。現在は小学校4年生から中学校3年生までのプログラミング教育に加え、ITクラブにおけるロボレースや、夏休みマイクロビット教室を展開しております。プログラミング教育では、プログラミングの知識・技能だけでなく、プログラミング的思考も育むことができます。プログラミングをする際には、処理する対象の細分化、処理を実行するための繰り返しや条件分岐などを行います。この複雑な物事を細分化して解きやすくしたり、問題の中で何が重要なのか優先をつけたり、解決の手順を考えたりするプログラミング的思考は、予測困難で複雑化する社会の中で、問題の解決に主体的に関わり、たくましく生きていく子ども達に必要な力になっていくと考えています。

加賀市では、プログラミングで培った力を教科横断的な学びの中で、よりよい問題解決を図るSTEAM教育を推進しております。STEAMとは、Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Art(芸術)、Mathematics(数学)の5つの単語の頭文字を組み合わせた教育概念です。

加賀市の子ども達の強みであるプログラミングの知識・技能(Technology・Engineering)やプログラミング的思考を活かしつつ、さらに科学(Science)的な観点やデータ活用(Mathematics)、伝える相手を惹きつける芸術性(Art)を駆使しながら問題解決を図るようにしています。

中学校2年生では、「地域活性化」をテーマとして、STEAM学習に取り組んでいます。身の回りにある様々な問題の中から、課題を設定し、自分たちなりにSTEAMを駆使して、課題解決を図る方法を考え、まとめています。今回は、各中学校を代表して2グループが、市民・議会関係者・保護者等に向けて、その学習成果を発表いたします。ぜひ、取材をしていただきたく、ご案内申し上げます。

記

- 1 開催場所：加賀市市民会館 3階大ホール
(〒922-081 加賀市大聖寺南町ニ11番地5)
- 2 開催日時：令和4年12月17日(土) 10:00~12:00
 - (1) 開会あいさつ
 - (2) 加賀STEAM教育の概要説明
 - (3) 各中学校発表(各中学校代表2グループ)
 - ① ・錦城、山代、橋立中学校の発表
・講評(前半)
 - ② ・山中、片山津、東和中学校の発表
・講評(後半)
 - (4) 閉会あいさつ

本件へのお問合せ先

加賀市教育委員会事務局学校指導課 担当：北 TEL 0761-72-7886